

本年五月の天象

助教授理學士 上 田 穰

太陽 牡羊星座より牡牛星座に移る。

一日正午には 一六日正午には

赤經 二時三一分 三時二九分

赤緯 北一四度五三分 北一八度五七分

視半徑 一五分五四秒 一五分五一秒

水平視差 八秒七三 八秒七〇

月

上弦 一日一二時二〇分

満月 八日一二時四三分

下弦 一五日一四時四六分

新月 二三日〇〇時四八分

上弦 三一日〇五時〇四分

最近 一一日一〇時八

最遠 二六日〇六時五

水星 魚星座より再び順行して牡羊星座に移動す。本月中は曉天の星

なり。

一日一〇時留となり、これを期として順行となる。

五日一六時遠日點を通過す。その日、太陽よりの距離六六七七萬キ

ロメートル

一六日二〇時、西の最大離隔に達す。太陽の西二五度五〇分二〇日

一九時一九分月と合をなし、その北一度五二分にあり。月初の光級

一・七等より段々光輝を増し、月末には光級マイナス〇・二等に至る

一日〇時には 一六日〇時には

赤經 一時二四分 一時五三分

赤緯 北七度一二分 北八度〇五分

視半徑 五秒四二 四秒〇九

南中時 一時四七分 一時一七分

金星 宵の星なり。牡羊星座より牡牛星座を運行す。

二一日〇時黃道面を南より北に通過す。

二三日一五時四八分月と合をなし、その北四度二七分にあり。初旬

の光級マイナス三・五等なれど、漸次光輝を失ひマイナス三・四等さ

なる。

一日〇時には 一六日〇時には

赤經 二時三九分 三時五四分

赤緯 北一四度四六分 北二〇度〇六分

視半徑 四秒八六 四秒八九

南中時 一二時〇二分 一二時一七分

火星 牡牛星座より双子座に移動す。夕方の星なり

二六日〇七時〇七分月と合をなす。月の北三度二九分。

光度漸次減じ、月初の光級一・八等より月末の光級二・〇等に至る。

一日〇時には 一六日〇時には

赤經 五時三五分 六時一七分

赤緯 北二四度三二分 北二四度三七分

視半徑 二秒一四 二秒〇五

南中時 一四時五八分 一四時四一分

木星

赤經 一九時三七分 一九時三七分

赤緯 南二一度三八分 南二一度三九分

視半徑 一九秒一三 二〇秒〇四

南中時 五時〇一分 四時〇二分

本月中射手座星座にあり。

一一日〇三時留となり、以後今迄の順行より轉じて逆行となる。

一三日一〇時〇〇分月と合をなし、南一度二四分にあり。

光度は漸次増加し、月初のマイナス一・九等より月末マイナス二・一

等に達す。

土星

一日〇時には 一六日〇時には

赤經

一四時三三分

一四時三三分

赤緯

南一二度三九分

南一二度一九分

視半徑

八秒四三

八秒四一

南中時

〇時〇三分

二二時五五分

本月中、引續き天秤星座を逆行する宵の星なり。

二日〇七時太陽と衝をなす。

八日〇九時五五分と合をなし、その南二度三〇分にあり。光度は

漸次衰へ、月初の光級〇・三等より月末〇・五等に至る。

天王星

二二時三九分

二二時四二分

赤經

南三度〇二分

南二度四八分

赤緯

一秒六五

一秒六七

視半徑

九時〇三分

八時〇六分

月中、水瓶星座を順行す。

海王星

一七日一八時四八分と合をなし、その北三度〇八分にあり。

赤經

九時二九分

九時三〇分

赤緯

北一度一二分

北一度二一分

視半徑

一秒二二

一秒二一

南中時

一八時五二分

一七時五二分

一日〇九時留となり、先月中の逆行は停止して順行に移る。

二日〇七時〇九分と合をなす。南〇度三八分にあり。

一日一〇時太陽と上矩をなす。

二九日一五時〇一分再び月と合をなし、その南〇度五四分にあり。

流星群

輻射點

赤經

赤緯

性質

一—八日

二二時二〇分

南二度

速

京 都 で 見 え る 掩 蔽 (五 月)

日	星 名	星 座	光 級	入	方 位	出	方 位	月 齢
11	μ Sgr	射 手	4.0	^d 11 ^h 22 ^m 23	140°	^d 11 ^h 23 ^m 26	335°	^d 17.5
15	ϵ Cap	山 羊	4.3	15 1 3	83	15 1 45	0	21.6
16	45 Aqr	水 瓶	6.1	16 1 18	100	16 2 12	338	22.6
17	ψ ♏	♏	4.5	17 3 0	149	17 4 1	270	23.6
28	$\times$ Cnc	蟹	6.2	28 20 40	41	28 21 46	243	5.9
30	308 Leo	獅 子	5.8	30 15 48	180	30 17 8	314	7.7

方位は月の眞上の點から星が月縁に出入する點まで左の方へはかつた中心角。